



おかしな大地

from farm to spoon

(恵那川上屋)

おかしな大地
from farm to spoon

トータルブランディング

栗菓子屋が手がける新ブランド「おかしな大地」

栗きんとんで知られる岐阜県恵那市の栗菓子屋・恵那川上屋が始めた新事業「おかしな大地」。“すべての人の心とからだに喜びを”をコンセプトに、素材そのものの甘さ、おいしさをかたちにした商品を開発・販売し、あらゆる世代で高まる健康志向と安心安全の食ニーズに応えています。

パティシエをキャラ化し、ブランディング

ブランドを体現する旗艦店が名古屋・覚王山にオープン。“素材一つから、口元に届けるその一口までおいしさと安心をお届けする”をテーマに、「おかしな大地 from farm to spoon」とネーミング。お菓子屋さんが作る新しい食をイメージさせるために、食の探求者・パティシエのキャラクター「Mr.Spoon」を設定し、店舗デザイン、カフェツール、店内各種ツール、グッズまでトータルデザインを手がけました。至るところに楽しい遊び心を取り入れ、お客様が笑顔になれるおもてなしを大切にしました。オープン当初より行列のできるお店となりメディア紹介多数、Instagramで写真をアップする人も多く人気を博し、恵那川上屋のブランドUPに貢献しました。

店舗ネーミング/ロゴ/キャラクター/店舗デザイン/カフェツール/店内ツール/グッズ等、トータルブランディングデザイン



エントランスはお菓子屋さんらしく暖簾をデザイン



SNS投稿を促し、認知度アップのために設けたフォトスポット



一つひとつの商品を芸術品のように丁寧に魅せる、商品ギャラリー



アート性を持ちながら、おかしな大地のコンセプトや農や食への取り組みなどを伝える店内ポスターシリーズ



待ち時間をおもてなしタイムに。おかしな大地や恵那川上屋にまつわる小話を綴ったウェーティングカード



Mr.Spoonのグッズを開発・販売し、ブランド認知アップに



カフェツールにロゴとMr.Spoonを展開



看板商品・特大モンブランに、山登りするMr.Spoonのケーキピック